

平成28年、第3回定例会(9月議会)は9月6日から9月16日までの11日間の会期で開催しました。

白熱した議論! 決算認定!



平成27年度

一般会計歳入歳出決算

歳入 54億3838万円 歳出 51億6076万円

諮問(人事案件)

人権擁護委員候補者の推薦

こきど ひでき 小戸 秀喜氏(64歳・原井) こばやし かずこ 小林 和子氏(67歳・西友枝)

採決 同意 (11:0)

報告

平成27年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

健全かつ適正な財政運営を行っていると思われる。

報告受理

平成28年度 一般会計補正予算(第3号)

(千円以下切捨て)

補正額 5592万円追加

(補正後総額44億2193万円)

採決 可決 (11:0)

主な内容

◎コミュニティバス車両購入費 コミュニティバスの買い替え	374万円
◎放課後児童クラブ室整備工事監理業務委託料、工事費 大平支所1Fに放課後児童クラブ室を増室。4、5、6年生も対応可能。 (平成29年4月から利用予定)	1730万円
◎南吉富小学校ケヤキ保全委託料 校庭内のケヤキの腐朽防止のため、樹木医に委託	60万円

平成28年度 一般会計補正予算(第4号)

(千円以下切捨て)

補正額 5000万円追加

(補正後総額44億7193万円)

採決 可決 (11:0)

主な内容

◎ふるさと納税業務 委託料所要見込額 ポータルサイト、「さとふる」への業務全般の委託料	3500万円
◎ふるさと応援基金 積立金 ふるさと納税の基金積立を行い、次のような事業に有効活用	1500万円

ふるさと納税の使いみちについて

皆様からいただきました温かいご支援を下記の事業に活用させていただき、「九州一輝く町」の実現に向けて努力していきます。

1. 活力あるまちづくり事業(子育て・保健・医療・福祉の充実、安全・安心な暮らしの確保、定住人口の増加、交流人口の増加など)
2. 魅力あるひとづくり事業(人材育成、教育の充実、文化・スポーツ活動の振興、コミュニティ活動の充実、見識を広める体験など)
3. 輝くものづくり事業 (農林業・地場産業の振興、観光振興、企業誘致、地域ブランド化など)

決算の認定

平成27年度 各会計歳入歳出決算認定

細部にわたって慎重に審議し、一般会計、各特別会計とも認定しました。

会計別の状況

(千円以下切捨て)

会計名	(可・否)	反対議員	歳入総額	歳出総額	一般会計繰入金	
一般会計	(9・2)	茂呂・廣崎	54億3838万円	51億6076万円	—	
特別会計	国民健康保険	(10・1)	茂呂	12億2358万円	11億4094万円	8872万円
	後期高齢者医療	(10・1)	茂呂	1億3123万円	1億2735万円	4637万円
	農業集落排水	(11・0)		5854万円	5785万円	4061万円
	簡易水道	(11・0)		2億2876万円	2億2789万円	1億3978万円
	奨学資金	(11・0)		2059万円	1716万円	—
住宅新築資金	(11・0)		53万円	4万円	—	

反対討論

廣崎 ほとんどの決算は認定するが、コンテナハウス建設が9月議会の補正、12月議会追加補正と行い年度内完成ができず、予算の繰り越しを行い当初の議決通りにできなかったこと、大池公園開発事業大型プロジェクトは本来基本計画を作成し、概算工事費、維持管理費、費用対効果を示して説明すべきで住民説明が不足しているという2点において反対する。

茂呂 ①町長の公約に介護予防を推進し、高齢者在宅支援を掲げているが予算編成基本方針の中では一切触れず予算計上している。②小学校の給食調理業務委託は食育の観点から好ましくない。③同和行政を廃止し一般行政に移行すべき。④築城基地協賛会京築自衛官募集事務の連絡会議への負担金拠出は法的根拠がない。⑤大池公園開発事業は費用対効果、事業の収支バランスの調査が不十分。⑥マイナンバーは個人情報の漏えいにつながるため反対する。

賛成討論

荒牧 重要施策に沿った予算執行を行い、町債の繰り上げ償還及び基金への積み立てに取り組んでいる。

宮本 歳入歳出ともに適正であり、財政指数も健全化、適正化が図られている。

三田 観光資源の創出及び情報発信機能の強化、未就学児から高校生までの福祉、教育の充実、農業、町内企業を中心とした産業の活性化、行財政改革を行っている。コンテナハウスは9月の補正から現在までオープンしておらず遺憾であるが、今後の振興を期待して賛成。

